

## Alma の電子リソース: 3つのゾーン

Alma の電子リソースに関するトレーニングセッションへようこそ このセッションでは、Alma の3つのリソースゾーンについて学習します

機関ゾーン、コミュニティゾーン、ネットワークゾーンです

機関ゾーンからコミュニティゾーンにレコードをリンクする方法や 自分のレコードをコミュニティゾーンに投稿する方法についても学習します

Alma で作業している時、ほとんどの場合は機関ゾーンで作業することになります

これはあなたの機関の書誌データ、所蔵、インベントリのリポジトリです

物理的リソースと電子リソースインベントリの両方が 機関ゾーンに含まれています

Alma を使用するすべての機関には、独自の機関ゾーンがあります

あなたは自身の機関ゾーンでのみ書誌レコードを見ることができます

Alma で検索を行うときや、自分の機関が所有/購読しているリソースのみを表示したいときは、必ず機関ゾーンを選択してください

機関ゾーン内には、3つのレベルの物理的リソースレコードがあります

書誌レコード、所蔵レコード、アイテムレコードです

電子リソースにも同様にレコードがあり、3つのレベルに分けられます

コレクション、サービス、ポートフォリオです

Alma にある2つ目のゾーンはコミュニティゾーンです

これは、書誌データ、グローバルな機関レコード 中央の知識ベースの共有リポジトリです

Ex Libris によって管理/保守されており、毎週更新されます

コミュニティゾーンにある書誌データは、電子リソースプロバイダーやあなたが所属しているような機関から提供されたものです

コミュニティゾーンは主に電子リソースを提供しており 何千ものコレクションと何千万ものポートフォリオがあります

ほとんどの場合で、コミュニティゾーンのレコードを編集することはできません

ただし、目録のコピーを使用できますそれがどのように機能するか見てみましょう コミュニティゾーンのレコードを表示するには、Alma で常に表示されている検索バーを使用します

ただし、検索範囲をコミュニティゾーンに変更してください

このツールを使用する状況の一例として 電子リソースの新しいパッケージを購読する時があります

コミュニティゾーンで、適切な書誌レコード、サービス、ポートフォリオを見つけたい場合があります

このリソースを受入する準備ができている場合は コミュニティゾーンの結果ページから直接発注プロセスを開始することもできます

そのプロセスについては、受入に関するトレーニングセッションで詳しく学習します

発注書を作成すると、書誌レコードのコピーがコミュニティゾーンから機関ゾーンに持ち込まれるため必要に応じて後から編集することができます

別のトレーニングセッションで、Alma メタデータエディターについて学習します

Alma にある 3 つ目のゾーンはネットワークゾーンです

このゾーンは、Alma コンソーシアムの一部である機関のみが利用できます

書誌レコードを共有する機関のグループです

他の 2 つのゾーンと同じように Alma で常に表示されている検索バーを使用してネットワークゾーンを検索できます

ネットワークゾーンの選択が表示されない場合は、Alma コンソーシアムに参加していないことを意味します

ネットワークゾーンは、コンソーシアムのプライベートな共有ゾーンと考えることができます

コンソーシアムメンバーの機関のみがネットワークゾーンにアクセスできます

書誌レコードやその他の情報を教習したり 書誌レコードを教育機関ゾーンにコピーしたりできます

機関の特定のスタッフには ネットワークゾーンの書誌レコードとデータを編集する権限がありレコードがコンソーシアムで使用できるようにカスタマイズすることができます

コミュニティゾーンと 機関ゾーンでの電子リソースの管理にどのように役立つかに関する話に戻しましょう

機関ゾーンのコレクション、サービス、ポートフォリオは各コミュニティゾーンレコードにリンクできます

このリンクは自動的に生成する場合があります

コミュニティゾーンレコードを介して電子リソースを発注する場合は

機関ゾーンにすでにレコードがある場合は、手動でリンクすることもできます

たとえば、機関ゾーンにあるこれらすべてのコレクションはこのアイコンで示されているように、コミュニティゾーンレコードと接続しています

ただし、このコレクションはローカルコレクションのみです

行アクションメニューで、[コミュニティにリンク]を選択します

他のフィールドの中でも、コミュニティゾーンで電子コレクションを見つける必要がある時そのコレクションがコミュニティゾーンにない場合、追加することができます

これについては後ほど説明します

見つかった場合、残りのフィールドに入力して[リンク]を選択します

レコードがリンクされたので、コミュニティゾーン内のそのレコードへの更新があった場合新しいポートフォリオがコレクションに追加された時やアクセスする URL が変更された時など

これらの更新が機関ゾーンのレコードにも自動的に適用されます

したがって、手動で行う必要はありません コミュニティゾーンレコードは、主に電子リソースプロバイダーからの提供されるものですが あなたのような機関からも提供されます

コミュニティゾーンでレコードを管理するために あなたの機関から投稿できる 3 つの方法があります

まず、現在コミュニティゾーンにある書誌レコードを更新する方法です

主題フィールドを追加することなどによってです

次に、特定の既存のコレクション「Free E-Journals」 コレクションなどに、ポートフォリオを追加する方法です

最後の方法は、現在コミュニティゾーンには存在しないレコードを 機関からコレクション全体に投稿します

これらのアクティビティの詳細な手順は、マニュアルに記載されています

簡単な例をこちらでご紹介します

機関のコレクションの 1 つをコミュニティゾーンに投稿する方法は次のとおりです

これがあなたの機関ゾーンにある電子コレクションです

コミュニティゾーンに接続されておらず、単なるローカルコレクションです

[コレクションの編集]をクリックします

このコレクションがコミュニティゾーンに存在しない場合 そして、Alma サービスがコミュニティゾーンへの投稿を許可するように設定されている場合は [コミュニティに投稿] ボタンが表示されます

ポップアップにあるように、投稿は Ex Libris によってレビューされ 承認されると、通知されます

その後、他の機関が自分でレコードを作成する必要がなくなります

代わりに、コミュニティゾーンからレコードを取得できるようになります

以上が、Alma の 3 つのゾーンでできることの例でした